

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第4部門第1区分  
 【発行日】令和6年11月14日(2024.11.14)

【国際公開番号】WO2022/096712  
 【公表番号】特表2023-548224(P2023-548224A)  
 【公表日】令和5年11月15日(2023.11.15)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-215  
 【出願番号】特願2023-527373(P2023-527373)  
 【国際特許分類】

10

E 0 4 F 15/02(2006.01)

E 0 4 F 13/08(2006.01)

【F I】

E 0 4 F 15/02 G

E 0 4 F 13/08 R

【手続補正書】

【提出日】令和6年11月6日(2024.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装飾パネルであって、

少なくとも対向する縁部から成る第一のペアにおいて、いくつかのそのようなパネルを互いに結合することができ、それにより、それらの結合部が、そのような二枚のパネルの結合状態において、前記パネルの平面に垂直な第一の方向(R1)と、前記それぞれの縁部に垂直かつ前記パネルの前記平面に平行な第二の方向(R2)とにおけるロッキングをもたらしことを可能にする第一の結合部および第二の結合部、を備える装飾パネルであって、

30

前記第一の結合部は側方舌部を備え、前記側方舌部は、前方領域および後方領域を備え、前記前方領域の底面および/または側面は、少なくとも部分的に丸みが付いており、

前記前方領域の上面は、前記後方領域から離れる方向において、少なくとも部分的に下方に傾斜しており、および前記側方舌部の前記後方領域の底面および/または側面は、第一の接触部を画定し、および前記側方舌部は、前記第一の接触部に隣接して位置する受動底面を備え、前記受動底面は、前記側方舌部の下面において、切開された部分によって画定され、

前記第二の結合部は、別のパネルの前記側方舌部の少なくとも一部を収容するための凹部を備え、前記凹部は、上方唇部および下方唇部によって画定され、前記下方唇部は、前記上方唇部を越えて延在し、および前記下方唇部には、前記パネルが、引張力(T1)によって、少なくとも互いに向かって横方向に押し込まれるように、前記パネルの結合状態において、別のパネルの前記第一の接触部と能動的に共動するように構成された第二の接触部を画定する、上方に突出する肩部が設けられ、前記下方唇部の上面は、少なくとも部分的に滑らかに湾曲され、および少なくとも部分的に丸みが付いている底面および/または結合中の別のパネルの前記側方舌部の前記前方領域の側面のための滑動面として構成され、および

40

前記下方唇部の前記少なくとも部分的に湾曲した上面と、前記側方舌部の前記受動底面は、二枚のパネルの結合状態において、中間空間が、第一および第二の接触部を能動的に

50

共動するように隣接して存在するように相互に位置し、および前記上方唇部の下面は、少なくとも部分的に傾斜され、および別のパネルの前記側方舌部の前記前方領域の前記上面の少なくとも一部に当接するように構成され、前記側方舌部の前記前方領域の前記底面および/または側面は、二枚のパネルの結合状態において、前記下方唇部と共動するように、および底部前方接触面を一緒に画定するように構成され、結合状態において、二枚のパネルによって形成された継ぎ目は垂直面（VP）を画定し、前記垂直面は、前記下方唇部を、内側下方唇部と、外側下方唇部下部とに細分化し、および前記底部前方接触面全体と、前記第一の接触部および第二の接触部とは、前記垂直面の同じ側に位置している、装飾パネル。

【請求項 2】

前記側方舌部の前記受動底面は実質的に平坦である、請求項 1 に記載の装飾パネル。

10

【請求項 3】

前記受動底面は、前記前方領域に向かう方向において、少なくとも部分的に下方に傾斜されている、請求項 1 または請求項 2 に記載の装飾パネル。

【請求項 4】

前記側方舌部の前記傾斜した上面と、前記傾斜した受動底面は、前記側方舌部の前記後方領域から離れる方向において近づく、請求項 3 に記載の装飾パネル。

【請求項 5】

前記下方唇部の前記上面は、前記凹部の最深箇所を定義し、および二枚のパネルの結合状態において、前記最深箇所は、前記受動底面からある距離に配置される、請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

20

【請求項 6】

前記下方唇部の前記上面は、前記凹部の最深箇所を定義し、前記下方唇部の前記肩部は、前記下方唇部の最高箇所を定義し、前記最深箇所と最高箇所とは、下方唇部の深さ（LLD）を定義し、および前記第一の接触部および第二の接触部は、全体として前記下方唇部の深さの半分より上に配置される、請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 7】

前記下方唇部の前記上面は、前記凹部の最深箇所を定義し、前記下方唇部の前記肩部は、前記下方唇部の最高箇所を定義し、前記最深箇所と最高箇所とは、下方唇部の深さ（LLD）を定義し、および前記側方舌部の前記少なくとも部分的に傾斜した上面と前記受動底面との間で測定した前記側方舌部の最小厚み（STD）は前記下方唇部の深さを超える、請求項 1 から請求項 6 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

30

【請求項 8】

前記第一の接触部は、前記側方舌部の前記前方領域から離れる方向において、上方に傾斜され、および前記第二の接触部は、前記上方唇部から離れる方向において、上方に傾斜される、請求項 1 から請求項 7 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 9】

前記下方唇部の前記上面は、湾曲した後方上面と、湾曲した前方上面とを備え、前記後方上面と前記前方上面とは、互い違いになっている、請求項 1 から請求項 8 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

40

【請求項 10】

前記底部前方接触面全体は、前記第一の接触部および第二の接触部のレベルの下に配置される、請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 11】

一方の側の前記底部前方接触面と、他方の側の前記第一の接触部および第二の接触部によって画定される接触面とは、70度と110度の間の角度を相互に囲む、請求項 1 から請求項 10 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 12】

前記側方舌部の前記前方領域の前記側面と、前記下方唇部の前記上面の対向する部分と

50

は、実質的に相補的に形成されている、請求項 1 から請求項 1.1 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 1.3】

前記垂直面（VP）と前記第二の接触部との間に延在する、前記下方唇部の前記上面全体は、滑らかな湾曲面である、請求項 1 から請求項 1.2 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 1.4】

前記下方唇部の前記上面には、前記上方唇部の下に少なくとも部分的に配置され、および別のパネルの前記側方舌部の末端部を収容するように構成されている、互い違いに切開された部分が、設けられる、請求項 1 から請求項 1.3 のいずれか一項に記載の装飾パネル

10

【請求項 1.5】

前記パネルは、前記パネルの厚さ（PT）を定義する上面および底面を画定し、および前記パネルの前記底面から前記肩部の最高箇所まで測定した場合の前記肩部の前記厚さ（ST）は、前記パネルの厚さ（PT）の 30% を超える、請求項 1 から請求項 1.4 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 1.6】

結合状態の二枚のパネルによって形成された、または、二枚のパネル間の継ぎ目は、垂直面（VP）を定義し、前記垂直面は、前記下方唇部を、内側下方唇部と外側下方唇部下とに細分化し、および結合状態において、前記内側下方唇部の前記底面全体と側面全体とは、前記第二の結合部からある距離に配置される、請求項 1 から請求項 1.5 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

20

【請求項 1.7】

前記パネルは、少なくとも対向する縁部から成る別の、具体的には第二のペアに、いくつかのそのようなパネルを、降下動または垂直方向動によって互いに結合することができ、それにより、二枚のそのようなパネルの結合状態におけるそれらの結合部が、前記パネルの前記平面に垂直な第一の方向（R1）において、および前記それぞれの縁部に垂直で、かつ前記パネルの前記平面に平行な第二の方向（R2）においてロックングをもたらすことを可能にする第三の結合部および第四の結合部、を備え、

前記第三の結合部は、上向き舌部と、前記上向き舌部からある距離に位置する少なくとも一つの上方向フランクと、前記上向き舌部と前記上方向フランクとの間に形成された上向き溝とを備え、前記上向き溝は、別のパネルの前記第四の結合部の下向き舌部の少なくとも一部を収容するように適合され、前記上方向フランクに対向する前記上向き舌部の側面は、前記上向き舌部の内側であり、前記上方向フランクから離れて対向する前記上向き舌部の側面は、前記上向き舌部の外側であり、

30

前記第四の結合部は、下向き舌部と、前記下向き舌部からある距離に位置する少なくとも一つの下方向フランクと、前記下向き舌部と前記下方向フランクとの間に形成された下向き溝とを備え、前記下向き溝は、別のパネルの前記第三の結合部の前記上向き舌部の少なくとも一部を収容するように適合され、前記下方向フランクに対向する前記下向き舌部の側面は、前記下向き舌部の内側であり、および前記下方向フランクから離れて対向する前記下向き舌部の側面は、前記下向き舌部の外側である、請求項 1 から請求項 1.6 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

40

【請求項 1.8】

前記パネルは、少なくとも一つのコア層と、前記コア層に直接または間接的に付着された、少なくとも一つの装飾上部部分とを備え、前記装飾上部部分は、前記パネルの上面を画定し、かつ、

前記装飾上部部分は、印刷された装飾層を備え、および少なくとも一つの耐用性層が前記印刷された装飾層を被覆している、請求項 1 から請求項 1.7 のいずれかに記載の装飾パネル。

【請求項 1.9】

50

前記側方舌部の前記前方領域の前記側面と、前記下方唇部の前記上面の対向部との間の最大距離 a は、前記側方舌部の前記受動底面と、前記下方唇部の前記上面の対向部との間の最大距離 b よりも小さい、請求項 1 から請求項 1 8 のいずれか一項に記載の装飾パネル。

【請求項 2 0】

請求項 1 から請求項 1 9 のいずれか一項に記載の相互に接続された多数の装飾パネルによって構成される、床、天井または壁用の装飾被覆材。

10

20

30

40

50